

調布市民のみなさん

このニュースは、毎月11日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流するものです。

今日は、フクシマ原発事故（東日本大震災）から満14年となった3月11日（火）に行なった「第147回行動」の報告と、4月11日（金）に予定する「第148回行動」のご案内をお届けします。
(編集者)

14年経って3万人が故郷に帰れない 880トンのデブリから取り出したのは0.7グラム それなのに原発推進？ だめだこりゃ！

晴天のもとに80人 第147回「原発ゼロ」調布行動



今回の司会・進行は、年金者組合・調布支部のみなさん。司会は斉藤きよ子さん、スピーチ調整は大本久美さん、記録は菊池公子さんと佐藤順子さん。音響装置とハンドマイク準備はいつもの鈴木勝雄さん、写真記録はむらき数子さん、今井至さん、鈴木彰さん。



◆司会：今年は震災14年目です。犠牲になられた方を思い、まず皆さんで黙とうをしたいと思います。

◆田島満子（年金者組合） 今日進行を担当する年金者組合を代表してあいさつさせて

いただく。政府もなかなかしぶといですよ。2/28 政府は第7次エネルギー基本計画を閣議決定している。やめればいいのにねえ。原発事故発生の時高校生だった小山田友子さんが原発事故から14年間の苦労を重ね31歳となった今年、原発事故をなかったことにしてはならないと参議院福島選挙区に挑戦する。私たちもしぶとく頑張りましょう。



◆鈴木勝男（調狛合唱団） このハンドマイクとヘッドマイクは、先日の訴えに答えていただいた14万3000円のカンパで購入したもの。今日はお披露目ということで、みなさん有難うございました。みなさんどこかで使いたいことがあればいつでもお貸しします。

◆歌：調狛合唱団による

・であいの広場

・群青 当時中学校1年生。生徒があちこちチリジリになった生徒たちの先生たちがひとりひとりのことばを集めてつくった曲。

◆沼倉 潤さん（多摩市） 今日3月11日は、14年前に原発事故が起きた日だが、先日、最高裁が政府は一切の責任はないとの判決を出した。町議会議員の話で、福島で仕事も家も失って避難している方に災害用住宅の家賃の請求がきている。それも結構高額なものがきているんです。避難者は3万人いる。これは政治的に解決すべき問題です。賠償の問題では和解に入ろうとすると土地の名義人が求められる。はっきりしなくてはいけない問題ではあるのですが先祖代々の土地に住んでいるのに名義人と言われてもむずかしいものがあります。なによりもまず今後一切原発事故を起こさないとはっきりさせるべきです。

柏崎原発でけむりが出たが、それでも稼働しようとしている。本来安全だと言っていた原発でこういうことが起こっている。マスコミでの報道はないが基本的ミスが原因と思われる。

◆粕谷武洋さん（布田） 3月11日、14年目ということでお悔やみ申し上げます。2月に福島に行ってきました。毎年義援金を届けに行っています。現地に入ってみるとまだまだ回復していない。山のほうに役所が新しく出来てそれなりに建物は出来、道路も出来たが、それを使う人がいない。双葉へ戻ってきた人はそれまで住んでいた人ではない。産業は戻れない、新しく来た人は原発の作業員の人々。廃炉に向けてデブリを取り出している。880トンのデブリがあるのに、とりだしたのは0.7グラム！気が遠くなるような小さな一歩。町民は、早く復興したい人との分断がおきている。また5月11日にご報告したいです。



◆鈴木彰さん（多摩川） 今日は事故から14年目の行動だが、こんな事をいつまでもやるのか、とハラもたつ。しかし続けなければならないし、続けるとなると、ハンドマイクの電池代、これを運ぶ車の駐車料金など、運営経費が掛かる。そこでこれまで2～3年に1度、お願いし

てきたカンパをお願いしたい。数年前に新婦人の方が作ってくれた立派な募金袋を持ってきたのでできるだけこれが破れないようなカンパをでお願い。この行動は、フクシマ事故後、全国のみなさんが国会・官邸前で毎週金曜の行動が始まり、調布からも多くの人々がこれに参加したが、これには参加できないけど「原発ゼロ」の訴えをしたいという市民の声に答えて、2年ぐらいたってから調布駅前前に集まって声を挙げようということになった。実は私はその「言い出しっぺ」の一人なので、運動の動向を見極めて、そろそろやめようかと提案する役目もあると思っている。ところが情勢は緊迫するし、雨の日もめげずに参加してくる皆さんのがんばりが続き、とうとう147回目までできてしまった。これが続くかぎり私も頑張るしかない。現在の参加者数は75人、この行動が終わるころまでには80人を超えると思う。与党は少数化し展望は開けてきている。

◆中村松三さん（杉並） JMITU 個人加盟の労働組合です。私たちの労働相談を受けた人で今は多摩市の市議会議員になっている人もいます。皆さんの中でもお孫さんの労働相談などありましたら受け付けます。調布平和をうたう合唱団と歌声サロンもやっている。両方とも会員募集しています。

杉並では9条の会を中心に3の日行動をけっこうねばり強くやっています。調布は駅前といういい場所で行動できてうらやましい。私は春・秋に、富士山のおもてなし山菜採り、キノコ採りに行っているが、山菜というのはどういうわけかセシウムが多いのです。あのあたりではとってはいけないとなった。アメリカではまだ行き場が決まっていなかった中間処理物を置いてあって、知事がここは最終処分場ではない、いつまで置いておくのかと訴訟を起こしている。日本は財界・産業界が原発をあやつっている。原発族を監視する必要がある。

◆歌：被爆の町、早春賦



◆松本加代子さん（佐須、新婦人） 3,1 ビキニデー集会に参加してきました。原発ゼロ、気候危機打開、地域環境を守ろうというテーマの分科会に出てきました。原発も核兵器も気候危機も根っこは同じで人間が作ったものであるという事がはなされました。まったなしで壊され続けるこの地球環境を守るという点で大きな意義ある集会でした。福島原発事故は終わっていない。もう戻れない困難地域が双葉、大熊、浪江などあり過疎化や高齢化の波が押し寄せている事、高レベルの放射線廃棄物処理の問題、汚染水放出問題とどれをとってもキチンと向き合っていない。静岡で行われたので浜岡原発のたたかいかも報告され、かなり厳しいプレートの上に乗っかっているのに動かそうとしているいいかげんさが離されました。私たちはどの人の故郷も守られるような、そんな当たり前のことが取り戻せるよう、今からでも遅くはない、声を上げようと思います。

◆南京たますだれ：パワーズ4人

◆二見真由美さん（深大寺北町） 中国が攻めてくると言っている国は危機感をあおっている。沖縄の辺野古の工事が難航している、足りない土砂を奄美大島の山をくずし、自然破壊をして辺野古に運んでいる。これを阻止したいと署名に取り組んでいます。皆さんのご協力をお願いします。

◆カンパの報告 27,677円あつまりました。ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

◆歌（合唱）早春賦・故郷（ふるさと）

最終的には 80人参加となりました。11時35分散散。



第148回「原発ゼロ」調布行動

日時：2025年4月11日(金)

10時半～11時半 於：調布駅前

今回は4月11日(金)。福島原発事故から14年と1カ月目、「調布行動」は第148回目となります。3月と4月の企画・進行・司会は「年金者組合調布支部」のみなさんが受け持っています。

参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこと」を！

準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただければ、このメールでみなさんに伝えます。

*小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替えます。

大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

なお、来年の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそはというグループは、ぜひとも名乗り出て、輪番に加わってください。「1回だけ受け持ってみよう」というグループも大歓迎です。

147～148回(25年 3～4月)

年金者組合

3月は事故から満14年

149～150回(25年 5～6月)

@ちょうふ

5月は憲法78年

151～152回(25年 7～8月)

@新婦人

8月は被爆・敗戦80年

153～154回(25年 9～10月)

調布合唱団有志

155～156回(25年11～12月)

アネモネ会